

県内経済の動き

概況

〔1月～3月の動き〕

緩やかな持ち直しの動きが続く

鉱工業生産指数（1月）は3カ月ぶりに前月比上昇。輸出額（2月 細島港）は15カ月ぶりに前年比増加した。百貨店・スーパー販売額（2月 全店ベース）は前年比2カ月ぶりに減少し、「軽」を含む乗用車の販売台数（3月）及び新設住宅着工戸数（2月）は、前年比5カ月連続で増加した。公共工事（2月 保証対象請負総額）は2カ月ぶりに前年を上回った。有効求人倍率（2月：1.33倍）は、前月比横ばい。3月の企業倒産件数は、53カ月連続1ケタ台で推移。

県内経済は、個人消費の一部に弱い動きがみられるものの、住宅投資などが堅調に推移しており、総じて緩やかな持ち直しの動きが続いている。（厚地）